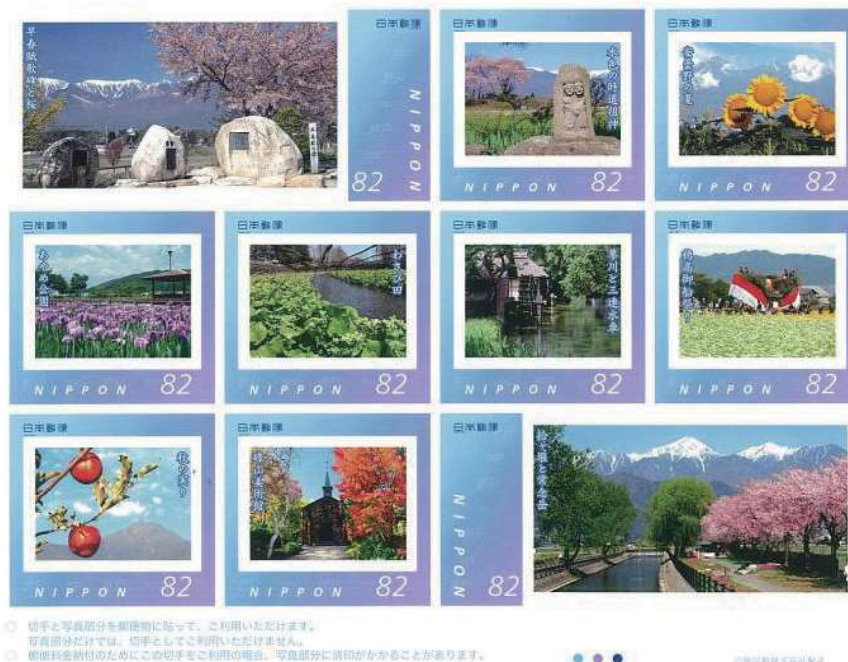


事業名	記念切手シート発行				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	08	報償費	1,230	1,230	市制施行 10 周年記念オリジナル切手シートの発行
	合計		1,230	1,230	
実施日	平成 27 年 9 月			会場	—
実施主体	安曇野市			課・事務局	総務課
趣旨・事業概要	<p>市制施行 10 周年を記念して、安曇野市の自然風景を印刷したオリジナル記念切手シートを作成し、10 周年記念式典参加者への記念品として配布する。また、市長の公務先へのお土産や、来庁者のお土産として利用する。</p> <p>【対象者 10 周年記念式典参加者 等】 【参加人数 1,000 人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 市で保有する風景等の画像を使用した記念切手 82 円×10 枚のオリジナル切手シート。1 枚 1,230 円で 1,000 シートを購入。 市長直筆の「安曇野市」の文字を記載。</p> <p>○成果・効果 10 周年記念式典参加者からは、郵便局で購入できるのか等の問い合わせをいただくこともあり、好評であったと考える。</p> <p>○課題・今後の展望など 切手シートのように形に残る記念の品は、贈った方に喜ばれるだけでなく市の歴史的資料にもなるため、今後の様々な節目において作成を検討する価値があるものと思われる。</p>				
備考					



安曇野市制施行 10 周年記念フレーム切手

事業区分：冠事業（市民）

団体名 安曇野国際音楽フェスティバル実行委員会

事業名	安曇野国際音楽フェスティバル 2015
実施期間	平成 27 年 9 月 5 日
開催場所	国営アルプスあづみ野公園（穂高口）
実施内容	「音楽のパワーで安曇野を世界に開かれた地域へ！」をスローガンに、音楽や多国籍料理を楽しみながら交流しました。

安曇野市制施行 10 周年記念
「音楽のパワーで、安曇野を世界に開かれた地域へ！」
あづみのこくさいおんがく
安曇野国際音楽フェスティバル
AZUMINO INTERNATIONAL MUSIC FESTIVAL 2015
みんながさんかするやがいおんがくふえす
みんなが参加する野外音楽フェス！
かいさいび
開催日：2015年9月5日（土）
10:00～20:30
ばんしょ
場所：国営アルプスあづみの公園 穂高・穂高地区
（穂高口円形ステージ）
さんかひ FREE
参加費無料
こうえんにゅうえんりょうほへつとひつよう
*公園入園料は別途必等
大人：410円 65歳以上：210円
小人（小中学生）：80円
PARTY NIGHT
DJ SHOW
18:00～20:30
WORLD MUSIC
&
DANCE
12:00 START
在住外国人と日本人によるパフォーマンス！
キッズダンスパフォーマンスもあるよ！
多国籍料理も充実！
INTERNATIONAL FOODCOURT
10:00 START
各種体験イベント
ふるまいもあるよ！
後援：安曇野市 安曇野市教育委員会 信濃毎日新聞社 市民タイムス 松本平タウン情報 SBC 信越放送 NBS 長野放送
TSB テレビ信州 abn 長野朝日放送 FM 長野 あづみ野テレビ あづみ野エフエム NPO 安曇野ふるさとづくり応援団
安曇野まほらランタン 信州ネパールフレンドシップ
主催：安曇野国際音楽フェスティバル実行委員会
共催：アルプスあづみの公園管理センター
ボランティアスタッフ募集中！
【お問合せ】
安曇野国際音楽フェスティバル実行委員会
aimf@outlook.jp まで
公園に関するお問い合わせは、公園管理センターまで
TEL：0263-71-5511
イベントについての詳細はコチラ⇒「公式サイト（facebook ページ）http://www.facebook.com/azuminoimf/」

事業区分：冠事業（市民）

団体名 本多通信工業株式会社 安曇野工場

事業名	HTK まつり 2015
実施期間	平成 27 年 9 月 5 日
開催場所	本多通信工業株式会社 安曇野工場敷地内
実施内容	HTK グループのイベントとして、従業員・地域の皆様に喜んで頂けるまつりを開催し、当日は秋晴れのもと、たくさんの方にご来場いただきました。 ・イベント内容 子供広場、工作教室、移動販売（焼きそば・ケバブ・クレープ等）、大抽選会、物産展、松本山雅コラボイベント、アトラクション（三郷和太鼓、上長尾区獅子舞、三郷中学校吹奏楽）
参加者数等	参加者 1300 人



2015年9月5日(土)

“HTK まつり☆2015”を開催しました

9月5日(土)に安曇野工場にて、安曇野市制施行10周年記念行事として、第3回目となる“HTKまつり☆2015”を開催いたしました。

当日は秋晴れのもと、1,300名を超えるたくさんの方にご来場いただきました。

今後も地域貢献や株主様向けのイベントを積極的に開催してまいります。

2015年9月7日

本多通信工業株式会社



事業名	協働のまちづくりフォーラム				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	8	報償費	729	705	講演会講師謝礼、PD コーディネーター・パネラー謝礼、講師土産等
	12	役務費	26	23	手話通訳料
	合計		755	728	
実施日	平成27年9月5日		会場	堀金総合体育館 サブアリーナ	
実施主体	安曇野市		課・事務局	地域づくり課	
趣旨・事業概要	市制施行10年を振り返るとともに、今後の安曇野市のあるべき姿を、市民の皆さんと共に考えていく。 【対象者 安曇野市民】 【参加人数 約250人】				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早稲田大学名誉教授・元三重県知事の北川正恭氏を講師に迎え、「次なる10年に向かって～自立する安曇野の創生を～」と題し講演をいただいた。 ・「人口減少、少子高齢社会の中で安曇野市が目指すもの」をテーマにパネルディスカッションを行い、安曇野の現状から今後の安曇野のあり方について、様々な立場から討論をおこなった。 <p>コーディネーター 松本大学総合経営学部教授 木村晴壽氏 パネラー 市区長会長、商工会青年部長、NPO 法人グラント・リッシュ理事長 中学生議会代表2名</p> <p>○成果・効果</p> <p>市が目指す協働のまちづくりの推進に向け、貴重な啓発の機会となった。アンケート結果では、「良かった」と回答した方が80%におよび、「どちらかというと良かった」と回答した方を合わせると90%以上となった。</p> <p>○課題・今後の展望など</p> <p>フォーラムの参加者は60歳以上が約7割を占めた。今後は、幅広い年代の参加を促すよう、工夫が必要と思われる。</p>				
備考					



(北川氏 講演の様子)



(活発なご意見をいただいたパネラーの皆さん)

事業名	集まれ！あづみっ子まつり 豊科南部総合公園フェスティバル				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	8	報償費	233	184	講師謝礼、参加賞
	11	需用費	239	152	チラシ、
	13	委託料	953	898	レンタル遊具の設置
	14	借上料	521	343	テント、アンプレンタル料
	合計		1,946	1,577	
実施日	平成 27 年 9 月 5 日			会場	豊科南部総合公園
実施主体	安曇野市 安曇野市教育委員会			課・事務局	都市計画課・生涯学習課
趣旨・ 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・安曇野市の多くのこどもたちが参加でき、地域や年齢の枠を超えた仲間づくりや交流の場を提供することで安曇野市の一体感を図る。 ・ものづくりの体験や遊びを通して子供たちの自主性や創造力を育むための支援を行う。 ・地域の方を講師として招き、地域の子供は地域で育てる意識を育む <p>【対象者 幼児、小学生】</p> <p>【参加人数 約 2000 人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生と幼児向けの大小エア遊具とストラックアウトによる遊び場の提供 ・あづみーずとのふれあい。 ・工作コーナー・・・紙飛行機作り、凧作り、ブーメランづくり、木工細工 ・体験コーナー・・・ペットボトルロケット、昔の遊び体験、シャボン玉ほか <p>○成果・効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの子供が参加し、順番待ちの行列ができていた。 ・概ね来場者に満足してもらえるイベントとなった。 ・けがや事故が無く、安全に行えた。 <p>○課題・今後の展望など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理等に必要なスタッフの人数に余裕があればよかった。 				
備考					



事業区分：冠事業（市民）
 団体名 安曇野市マレットゴルフ協会

事業名	安曇野シニアマレットゴルフ交流大会
実施期間	平成27年9月6日
開催所	豊科水辺公園 マレットゴルフ場
実施内容	県内各地より176名のシニアマレットゴルフ愛好者が集い、マレットゴルフ大会を等して交流の和を図った。
参加者数等	176人

安曇野市制施行10周年記念

安曇野シニアMG交流大会



安曇野の四季

日時 平成27年 9月 6日(日)

会場 安曇野市豊科水辺公園マレットゴルフ場

主催 安曇野市マレットゴルフ協会

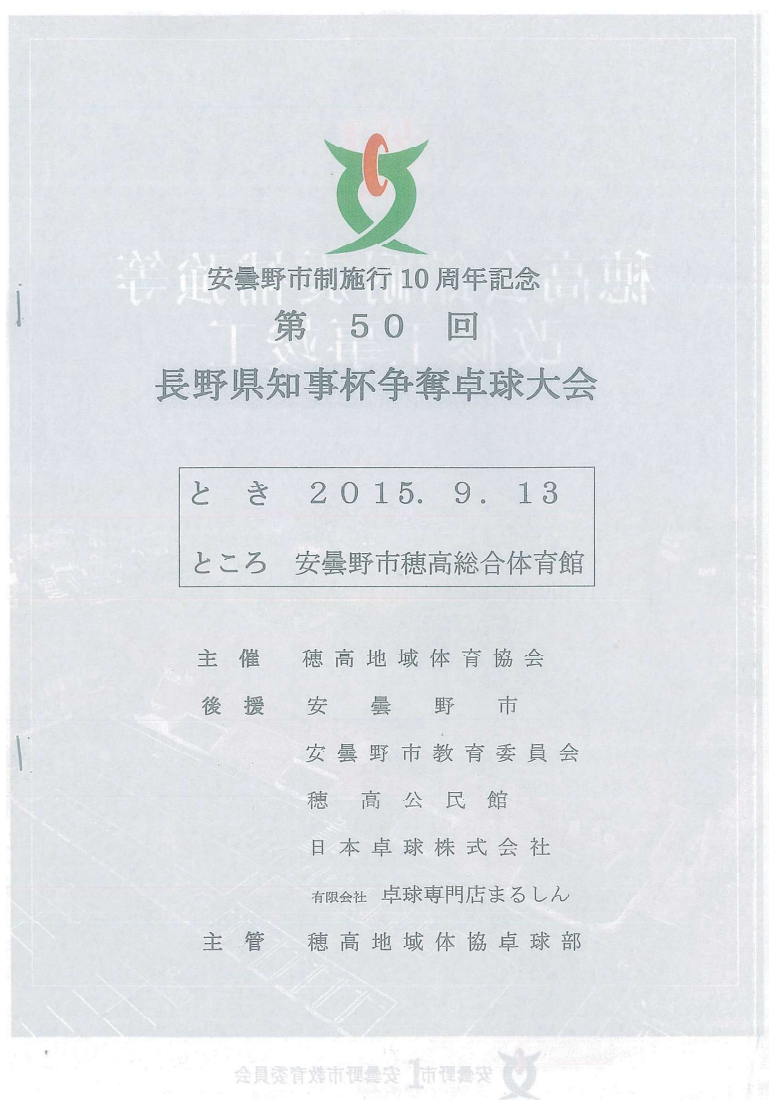
主管 人会実行委員会

後援 安曇野市・安曇野市教育委員会・(財)日本MG長野県協会
 信濃毎日新聞社・中日新聞社・市民タイムス・安曇野TV

協賛 安曇野市観光協会・(株)サンシャインスポーツ
 (株)カクミズ・(株)マルイ・文福・ラビット観光

事業区分：冠事業（市民）
 団体名 穂高地域体育協会 卓球部

事業名	第 50 回 長野県知事杯争奪穂高卓球大会
実施期間	平成 27 年 9 月 13 日
開催場所	穂高総合体育館
実施内容	<p>教育長・体育協会長に大会当日出席いただき、県内各地から大勢の選手に参加いただき熱戦を繰り広げました。</p> <p>同時期に同様な大会があるにもかかわらず、大勢参加してもらいました。</p> <p>一部、台が古く穂高東中学校から 6 台ほどお借りし、卓球室を含め 34 台で試合を行いました。</p>
参加者数等	県内 104 チーム (620 名)



事業名	松本山雅 アウェイ湘南戦 パブリックビューイング		
事業概要	安曇野市制 10 周年を記念して、広く安曇野市民を中心に、松本山雅 FC のアウェイ試合の際に P V（パブリックビューイング）を開催することで市民交流の場を創出するとともに、新庁舎 P R にも寄与する。		
事業費		金額	主な支出内容
	予算額	511,757 円	予算書参照
	執行額	567,208 円	決算書参照
	補助額	500,000 円	
実施日	平成 27 年 9 月 12 日	会場	安曇野市庁舎
実施主体	山雅後援会安曇野支部		
実施状況	<p>1 日時 平成 27 年 9 月 12 日（土）16:00～</p> <p>2 対象者・参加者 安曇野市民を中心とする方々</p> <p>3 具体的な内容・様子 16:00～開場 16:45～飯尾和也（昨年まで山雅の選手）トークショー 18:00～パブリックビューイング開場 18:30～グッズ抽選、見どころ解説 19:00～パブリックビューイング</p> <p>4 成果・効果 安曇野市制 10 周年を記念して、広く安曇野市民を中心に、松本山雅 FC のアウェイ試合の際に P V（パブリックビューイング）を開催することで市民交流の場を創出するとともに、新庁舎 P R にも寄与する。 試合後は、安曇野市内の飲食店等へ向かうファンも多く、地域活性化にも効果があったものと思います。400 人を超える参加者がございました。</p>		
備考	<p>（感想、今後の展望など）</p> <p>地域の方々に、松本山雅の試合 P V を通して、交流や、地域活性化に寄与できたイベントになったかと思えます。安曇野市職員の方々の協力も頂き、スムーズな運営ができましたことに御礼申し上げます。来年も、同じようなパブリックビューイングを開催したいと願っております。安曇野市様には、財政面、人的協力など、更なる協力をご協力頂きますとイベント回数を増やしたり、内容の充実につながりますので検討頂きますと幸甚です。</p>		



事業名	安曇野市図書館フェスタ				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	8	報償費	450	398	講師謝礼、記念品など
	11	需用費	200	152	ポスターチラシ印刷、看板等
	合計		650	550	
実施日	平成27年9月12日、13日		会場	穂高交流学習センター「みらい」他	
実施主体	安曇野市教育委員会		課・事務局	図書館交流課	
趣旨・事業概要	<p>図書館を多くの方に知っていただこうと毎年9月第2週目に開催し、市民及び市外からの多くの利用者の誘客を図り、図書館利用拡大を図る。</p> <p>【対象者 市内外からの来訪者】</p> <p>【参加人数 3,472人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 武田美穂さん講演会（絵本作家）、松本山雅FC連携事業、図書リサイクルコーナー、安曇野吹奏楽団コンサート、寄席ライブ、ビブリオバトル、映画上映会、ワークショップ、おはなし会 他</p> <p>○成果・効果 市内外から大勢の来場者があり、安曇野市の図書館を多くの方に知っていただく機会となった。</p> <p>○課題・今後の展望など 来場者アンケートによると幅広い年齢層の方に来場していただいておりますが、20歳以下の方が全体の10%だった。図書館利用者状況も小中高生の利用率が低いため、若年層が参加しやすい催しを計画することでより一層の効果が期待できると思われる。</p>				
備考					



おはなし会



安曇野吹奏楽団コンサート



図書リサイクルコーナー

事業区分：冠事業（市民）

団体名 安曇野市豊科近代美術館

事業名	あづみ野ガラス工房 30周年記念展
実施期間	平成 27 年 9 月 15 日～10 月 12 日
開催場所	安曇野市豊科近代美術館 本館 2 階展示室、新館大展示室
実施内容	<p>「あづみ野ガラス工房」は、豊科町（現安曇野市）と多摩美術大学クラフトデザイン研究会との提携により 1985 年に設立し、今年で 30 年を迎えます。これを記念して「あづみ野ガラス工房 30 周年記念展」を開催しました。工房の現役スタッフや卒房者、多摩美術大学教授らによる作品と、豊科開発公社所蔵の卒房作品を合わせて 63 点展示。廊下の小スペースでは工房の記録写真を映像で流し、設立から 30 年を振り返りました。</p> <p>同じく節目を迎える安曇野市制施行 10 周年の記念として、新庁舎に寄贈する作品投票を行ったほか、ガラスワークショップ、ナイトミュージアムやチェロコンサートと本展を盛り上げるイベントを開催しました。</p>
参加者数等	参加者 2,378 人（※無料開館 1,360 人）



事業区分：冠事業（市民）
 団体名 安曇野吹奏楽団

事業名	安曇野吹奏楽団 ファミリーコンサート
実施期間	平成 27 年 9 月 27 日
開催場所	穂高公民館 講堂
実施内容	今回の演奏会は 2 部構成で、「秋」、「TV 音楽」をテーマにしました。（吹奏楽演奏） 小さい子に人気の「妖怪ウォッチ」や「川の流れのように」といった幅広い年代に親しまれている曲など計 14 曲を演奏しました。 当日は天気も良く、たくさんの方にご来場いただきました。
参加者数等	演奏者 30 名 観客 150 名



事業名	ストライダーエンジョイカップ in 安曇野				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	11	需用費	0	40	コース作成費
	13	委託料	873	1,801	運営委託・会場設営委託
	合計		873	1,841	
実施日	平成27年9月20日		会場	防災広場	
実施主体	安曇野市		課・事務局	政策経営課	
趣旨・事業概要	<p>市制施行10周年を記念して、更なる市民の一体感の醸成や、未来へ向けた新たな出発点となるイベントとして開催した。</p> <p>【対象者 市内外の未就学児】</p> <p>【参加人数 参加者 271人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子</p> <p>市内外より出場者を募集しレースを行った。</p> <p>年齢(学年)ごとにカテゴリーを分け、2才の部61人、3才の部90人、4才の部64人、5-6才の部56人がエントリーした。</p> <p>県内からの参加者が約半数だったが、一方で関東や中京圏を中心に県外からの参加者も多く、観光や安曇野市のPRに貢献することができた。</p> <p>○成果・効果</p> <p>市外からも多くの参加者があり、未就学児童を対象としているため保護者とともに観光や安曇野市のPRとなった。</p> <p>○課題・今後の展望など</p> <p>10周年記念の単年度限りの事業として実施したため、継続する予定はない。県外からの集客も一定程度見込めるため、民間団体が協賛を集めて実施するなど、開催方法を工夫して行政以外で実施する団体がいれば市のPRや観光振興につながるイベントだと考える。</p> <p>また、対象が未就学児であることから、子育て世代に市をPRし移住・定住を促進する良い機会となる。</p>				
備考					



事業名	第47回 安曇野観光草競馬大会				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	19	補助金	500	500	イベントの企画・運営
		合計		500	500
上記の補助金等を含めた事業の総額【 2,144 千円】					
実施日	平成 27 年 9 月 27 日			会場	牧運動場
実施主体	安曇野競馬愛好会			課・事務局	観光交流促進課
趣旨・事業概要	<p>全国的にも珍しく、県内でも4箇所では開催の無い草競馬大会を開催し、来場者と動物との触れ合いの場を設けるとともに、物産市を同時開催し、観光交流人口の拡大を図る。</p> <p>【対象者 市内外からの来訪者】</p> <p>【参加人数 2,000 人】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 予選レース、開会式、アトラクション（ポニー乗馬体験）、決勝レース、小動物ふれあい広場の設置、物産市の開催</p> <p>○成果・効果 県内外から約 50 頭の競走馬・ポニーなどが出走。小動物のふれあい広場の設置やポニーの乗馬体験を行い、多くの来場者があった。</p> <p>○課題・今後の展望など お昼のポニーの乗馬体験目当ての来場者が多く、午後の決勝レースには来場者が少なくなってしまうため、対策が必要。市内からの来場者が多く、市外・県外からの来場者をふやしたい。</p>				
備考					

白熱のレース



アトラクション (ポニー乗馬体験)



小動物とのふれあい広場



事業名	平成27年度 高齢者祝品支給事業				
事業費 (千円)	節	節名称	予算額	執行額	主な内容
	20	高齢者敬老祝品	3,410	3,181	88歳祝品、百歳祝品、 最高齢者男女各1名
		その他	30	27	需用費、筆耕依頼外
	合計		3,440	3,208	
実施日	平成27年9月1日～15日		会場	対象者宅	
実施主体	安曇野市		課・事務局	長寿社会課	
趣旨・事業概要	<p>老人の日の記念行事として、高齢者の長寿を祝し、今年度中に88歳、100歳及び市内最高齢者男女に対し記念品を贈る。</p> <p>【対象者 88歳580名・100歳21名・最高齢者男女 各1名】</p>				
実施状況	<p>○具体的な内容・様子 88歳対象者⇒民生委員を通じて記念品の贈呈 100歳対象者⇒安曇野市よりお祝い状及び記念品の贈呈 市内最高齢者男女⇒安曇野市長よりお祝い状及び記念品の贈呈</p> <p>○成果・効果 記念品を手渡しすることにより、88歳及び100歳の方の元気な姿やお話をお聞きすることができ、市内最高齢者男女については安曇野市長よりお祝い状及び記念品の贈呈があり大変喜んでいただけたと思う。</p> <p>○課題・今後の展望など 次年度に向けて、対象となる方の記念になるものと考えていかなければならない。</p>				
備考					



88歳（米寿）祝品及び100歳祝品



市内最高齢者市長訪問
(広報あづみの216号掲載写真)